

地震時の避難行動判定フロー

スタート

「日野市防災マップ」で周辺の避難所や避難場所を確認してみましょう。

※土砂災害警戒区域等がある地域には「土砂災害ハザードマップ」をお配りしていますので、併せてご確認ください。

地震発災

自宅が
倒壊・火災の危険

なし



自宅待機

※自宅が土砂災害警戒区域等に該当している場合には、今後がけ崩れなども懸念されるため、状況によって避難所へ避難ください。
またマスクや消毒液など感染症対策は各自で行えるよう準備を整えておきましょう。

あり

自分の地域の自治会・自主防災組織で一時（いっとき）集合場所が決まっている。

なし



直接指定避難所へ移動
(小・中学校の体育館・市民の森ふれあいホール)

あり

集合した自治会や自主防災組織の人数を把握し、要配慮者の方や家から出れない方などの情報を収集。避難所へ移動

自治会や自主防災組織が独自に安否確認など実施しているところもあります。



近くの指定避難所（小・中学校の体育館・市民の森ふれあいホール）

自治会や自主防災組織単位で避難者数を報告し、救助要請などがあれば、避難所の職員に報告してください。



一般の方
↓
体育館へ

要配慮者
↓
思いやりスペース
①

感染症の疑いのある方
↓
思いやりスペース②
※他の要配慮者とは別の階の部屋へ移動※教室も複数有。保健師の巡回時に相談も出来ます。

ペット同行避難の方
↓
指定された場所にペットをケージに入れて置き、飼い主は原則一般の方の居る体育館へ移動